

QSTARZ
Beyond Navigation

 Bluetooth®

BT-Q1300S

Sports Recorder™

衛星捕捉66チャンネルのBluetoothGPSレコーダー
軌道記録、ナビゲーション、スポーツの分析などの多様化機能



ユーザーマニュアル

目次

目次	0
1. はじめに	1
2. 製品の注意事項	1
3. 機能	2
4. 製品仕様	2
5. ハードウェアについて	3
5-1. 外観	3
5-2. ハードウェアの機能	4
5-3. バッテリーの充電方法	4
5-4. LEDインジケータ	5
5-5. 自動オン/オフ機能 (省電力モード)	5
6. BT-Q1300Sのセットアップ	6
6-1. ソフトウェアとドライバのインストール	6
6-2. BT-Q1300Sを5Hzログモードに設定する場合	9
6-3. グーグルアースのインストール	10
7. BT-Q1300Sの使用方法	10
7-1. はじめに、バッテリーをフル充電します。	10
7-2. BT-Q1300SをPCに接続します。	10
7-3. 管理ソフトの起動	11
QSPORTS™ 使用方法	11
QTRAVEL™ 使用方法	12
7-4. ポーツに合わせたログ設定	14
7-5. QSTARZGPSVIEW 使用方法	14
7-6. 安全にスポーツをするための注意	16
8. インターネットで利用可能なサービス	17
8-1. LOCR GPS PHOTO	17
8-2. GPSABEL	18
8-3. COACHR	19
8-4. JETPHOTO STUDIO	20
8-5. VEOGEO	21
8-6. RACECHRONO	22
9. トラブルシューティング	23
10. 付録	23
10-1. PDA/スマートフォン/PCでのBLUETOOTH機能	23
10-2. BLUETOOTH設定の作成(WINDOWS MOBILE 5/6 FOR POCKET PC)	24
10-3. GPS中間ドライバの調整	27
10-4. ナビゲーションソフトウェアの開始	28
10-5. 安全上のご注意	29
11. 製品保証書	30

1. はじめに

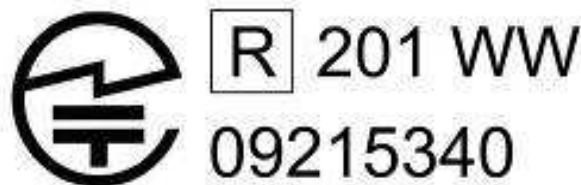
この度は、数あるGPSの中からQstarz社製 高感度カジュアルジュエリーGPS「BT-Q1300S」をお選びいただき誠にありがとうございます。本製品は最新の高感度MTKチップセット(66ch)を搭載し、あなたの旅行記録を2日間以上(1秒インターバルの場合)も記録可能な大容量メモリ、リチウムイオンによる最大12時間連続動作、ドライブやサイクリングなど目的に合わせた最適な記録設定など、最先端の技術をコンパクトな本体に詰め込んだ意欲的なGPSロガーです。また同封されておりますソフトウェア(QTravel™)では、取得された軌跡データなどを、グーグルアース上に簡単に表示できますし、撮影したデジカメ写真を地図上に自動展開するジオタグ機能など、便利な機能を満載しております。ぜひ、あなたの旅行やお仕事での出張、ジョギングやサイクリングなどのアウトドアスポーツのお供に、またオープンストリートマップ(<http://www.openstreetmap.com/>)やGPSナスカ絵といった、あなたの休日をより楽しいものへと変える活動の補助ツールとして本製品をご活用いただくと幸いです。最後に、BT-Q1300SはSports Recorder™ という最新のソフトウェアも同封してあります。あなたのスポーツ活動を、トレーニングプランから健康状態などGPSデータをもとに解析・記録し、楽しく継続的にスポーツが行えるサポートをいたします。どうぞBT-Q1300Sをご愛用いただければ幸いです。

Qstarz製品の登録をお願いします。

ソフトウェアの更新・イベント情報・製品情報・最新情報を入手するため、あなたの購入したQstarz製品を登録してください。

アドレスはこちら - >

http://www.qstarz.com/register/Product_reg/page.asp



2. 製品の注意事項

取り扱いについて

- 本機は-10℃～60℃の環境でご使用ください。それ以外の状況下におきますとバッテリーの充電能力が著しく減少いたします。とくに車のダッシュボードなどでの利用時にはご注意ください。また、60℃より高い温度の場合、バッテリーがオーバーヒートし、爆発や火傷の危険性がありますのでとくにご注意ください。BT-Q1300Sのリチウムイオンは再利用可能です。
- 病院内では本製品の電源をオフにしてください。ワイヤレスGPS受信機は無線周波数を使用する医療機器に悪影響を及ぼす可能性があります。
- このマニュアルの使用から生じる損害/損失/不調/データ消失/バッテリー劣化等の責任は負いません。
- 清潔で乾いた柔らかい布で本体をきれいに掃除してください。またその際、化学物質、アルコール、または強い洗浄力の洗剤を使用しないでください。
- BT-Q1300Sを分解したりハッキングする行為は、機器の故障につながり、保障の対象

外になりますので絶対に行わないでください。

バッテリーと安全について

- 本機の充電時間は約1時間です。充電完了後はAC充電器から取り外してください。
- 0°C ~ 45°Cを範囲を超える環境でバッテリーの充電を行わないでください。
- 充電中にGPSを使用した場合、充電時間が延びる可能性があります。
- 長時間、高温の環境や直射日光を浴びる環境に放置し、本機を加熱しないでください。内蔵バッテリー容量が悪化したり、充電できなくなる可能性があります。

3. 機能

- 超高感度 MTK-II チップセット (-165dBm、66 チャンネル)。
- 低消費電力設計で12時間連続測位、記録可能。
- あなたのエクササイズ/スポーツを記録・管理。
- 20万トラックポイント(1秒間隔で約2日分)を記録可能。*1
- 薄型・小型・軽量のスタイリッシュなデザイン。62L x 38W x 7H (mm)。
- 1ボタンによるウェイポイント入力機能搭載。
- 自動車、バイク、自転車、ジョギングなど、他目的設定の切り替え機能。
- クイックスタート (Cold:35秒/Warm:33秒/Hot:1秒)。
- オートオン/オフ機能搭載。
- パーソナルナビゲーション(PDA, スマートフォン, PC, etc.)。
- DGPS (WAAS+EGNOS+MSAS)。
- A-GPS機能による起動後15秒での測位スタート。
- ジオタグ機能搭載。デジタルカメラで撮影した写真を地図上に自動マッピングし、Exif情報を書き込み。またまとめてKMZファイルへ出力可能。
- ユーザごとのスマートトレーニングプラン作成。
- 取得したスポーツや旅行の軌跡を友達と共有。
- 健康管理のためのスポーツメイト。

*1 ログフォーマットの選択を行うことで、記録できるトラックポイント数は減少します。

4. 製品仕様

基本機能	
GPS チップセット	MTK II GPS モジュール
周波数	L1, 1575.42MHz
C/A コード	1.023MHz チップレート
チャンネル数	66チャンネル
内蔵アンテナ	LNA埋め込みパッチ型アンテナ
感度	-165dBm
測地系	WGS84
性能の特徴	
位置	単独測位: 3.0m 2D-RMS
精度	3m未満 CEP(50%) SAなし (水平)

	DGPS (WAAS, ENGOS, MSAS) : 2.5m
速度	単独測位: 0.1m/s, DGPS (WAAS, ENGOS, MSAS) : 0.05m/s
時間	50 ns RMS
コールド/ウォーム/ホット スタート	35/33/1 秒 (平均)
測位可能な状況	
高度	18,000m未満
速度	515m/秒 未満
加速度	4g未満
通信プロトコル	
GPS出力データ形式	NMEA 0183 (V3.01) -GGA, GSA, GSV, RMC (Default) VTG, GLL (Optional)
ボーレート	115,200 bps
電源	
埋め込み型充電式リチウムイオンバッテリー	
Bluetooth	
標準	Bluetooth V1.2 準拠
Bluetooth プロファイル	シリアルポートプロファイル (SPP), 最大10m
その他	
大きさ / 重さ	62 (L) X 38 (W) X 7 (H) mm/ 22g (バッテリー含む)
動作保障温度	- 10 °C to + 60 °C
ストレージ温度	- 20 °C to + 60 °C
充電保障温度	0 °C to + 45 °C

5. ハードウェアについて

5-1. 外観

1. 電源ボタン(本体電源ON/OFF/モード切替/ウェイポイント入力)
2. 電源/外部端子 (mini USB)
3. Bluetooth LED (青)
4. バッテリーLED (赤/緑)
5. GPSステータスLED (オレンジ)
6. ログステータスLED (緑)
7. 内部アンテナ



5-2. ハードウェアの機能

本体の操作	説明
バッテリー充電	電源ケーブルよりミニUSBケーブル経由で充電。
電源を入れる/	電源ボタンを4秒間以上長押ししてください。
電源を切る	電源ボタンを4秒間以上長押ししてください。
ログ記録モード解除 /Bluetooth・省電力モードON	ログの記録が開始されている状態で、2秒間電源ボタンをクリックすると、ログステータスLED（緑）が消え、Bluetooth LED（青）が点灯します。
お気に入り地点入力	ログの記録中に軽く電源ボタンをクリックすると、ログステータスLED（緑）が3回点滅し、お気に入り地点（POI）がウェイポイントとして記録されます。

5-3. バッテリーの充電方法

はじめにBT-Q1300Sを使用される前に、バッテリーを充電する必要があります。ミニUSBケーブルを用いて、PCもしくはACやシガレットソケットアダプタと接続し、充電を開始してください。およそ1時間でフル充電がされます。

- 電源LEDが赤： 残量少（充電を行ってください。）
- 電源LEDが緑： 充電中
- 電源LEDが点滅： 充電完了

注意1: 長期期間本機を使用しない場合は、一定の間隔で再充電を行ってください。



5-4. LEDインジケータ

LEDステータス		点滅	点灯	消灯
電源 (赤/緑)		フル充電 (緑) バッテリー少 (赤)	充電中 (緑)	電源オフ
Bluetooth (青)		2秒間隔で点滅: Bluetooth 接続中 5秒間隔で点滅: 省電力モード	接続なし / ペアリング	電源オフ / ログモードオン
GPS (オレンジ)		FIX、ナビゲーション中	GPS衛星電波を 取得中、現在地 特定中	電源オフ
ログ記録 (緑)		ログモード オン <u>1Hzログモード</u> : 2秒間隔で点滅 (緑) <u>5Hzログモード</u> : 1秒間隔で点滅 (緑) <u>POI (Point of Interest) の記録</u> 三回点滅 (緑)	メモリー満杯	電源オフ/ ログモードオフ

5-5. 自動オン/オフ機能 (省電力モード)

BT-Q1300Sは自動オンオフ機能(省電力モード)を持っています。この機能は自動的にスリープしたり、Bluetooth 接続を自動的に切断します。青いLEDが5秒間隔で点滅している場合は省電力モードであることを意味します。この状態ですと電力消費を下げ、効率よくBT-Q1300Sを使用することができます。もし、Bluetooth 接続がされた場合、BT-Q1300Sは自動的に認識し、青色LEDが2秒間隔で点滅します。

注意: 省電力モードは、ログ記録モードのときは働きません。

自動ログ オン/オフ: ログ記録モードでは、測位できなかった後にBT-Q1300Sは自動的にログを停止します。しかしLEDはその情報は示しません。再び場所の測位ができるログの記録が再開します。このようにしてメモリーを効率よく利用することができます。

6. BT-Q1300Sのセットアップ

6-1. ソフトウェアとドライバのインストール

システム環境(マイクロソフト Windows XP / Vista 対応)

最小システム環境	推奨システム環境
<ul style="list-style-type: none"> - Windows XP もしくは Vista - Pentium 3, 500Mhz - 128M RAM - ディスク空き容量 128MB - ネットワーク速度: 128Kbits/sec - 3D対応ビデオカード (VRAM16MB以上) - ディスプレイ解像度 800x600 以上, "16-bit ハイカラー" 	<ul style="list-style-type: none"> - Windows XP - Pentium4 2.4GHz以上 - 512M RAM以上 - ディスク空き容量 2GB以上 - ネットワーク速度: 768Kbits/秒以上 - 3D対応ビデオカード (VRAM32MB以上) - ディスプレイ解像度 1280x1024, "32-bit トゥルーカラー"

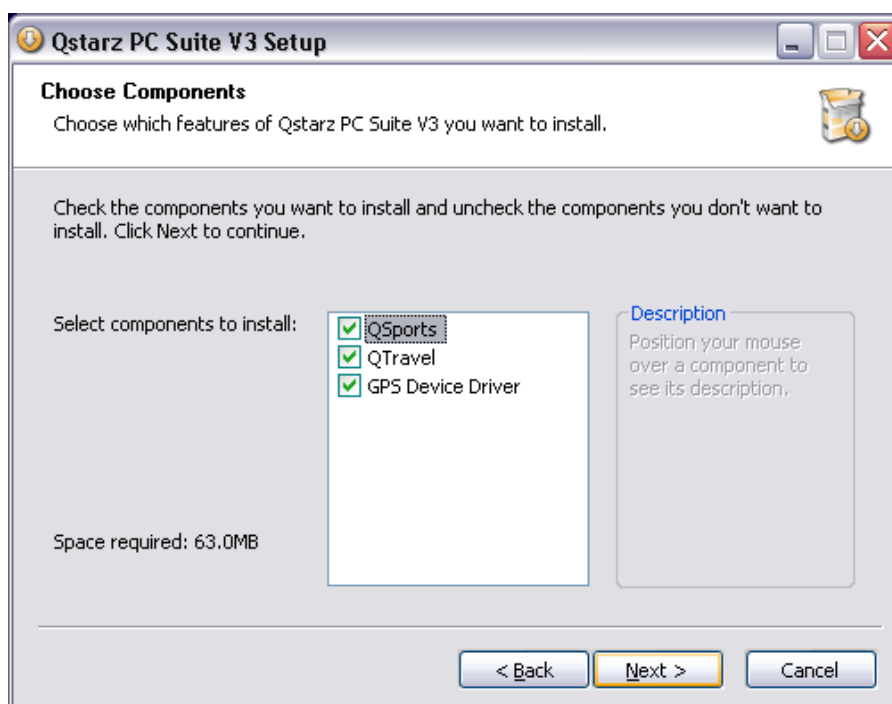
1. ソフトウェアCDをコンピュータのドライブにセットしてください。自動的にウィンドウが開きますので、Q1300Sを選択してください。“Install PC Suite” をクリックすると、インストーラーが実行されます。もし自動的にウィンドウが表示されない場合は、エクスプローラーでCDを開き、“Utility” フォルダの“Qstarz PC Suite” フォルダを開き、“Qstarz_PC_Suite_installer_M.exe” をダブルクリックして実行してください。この作業により、USB ドライバー、QTravel™、QSports™ がインストールされます。



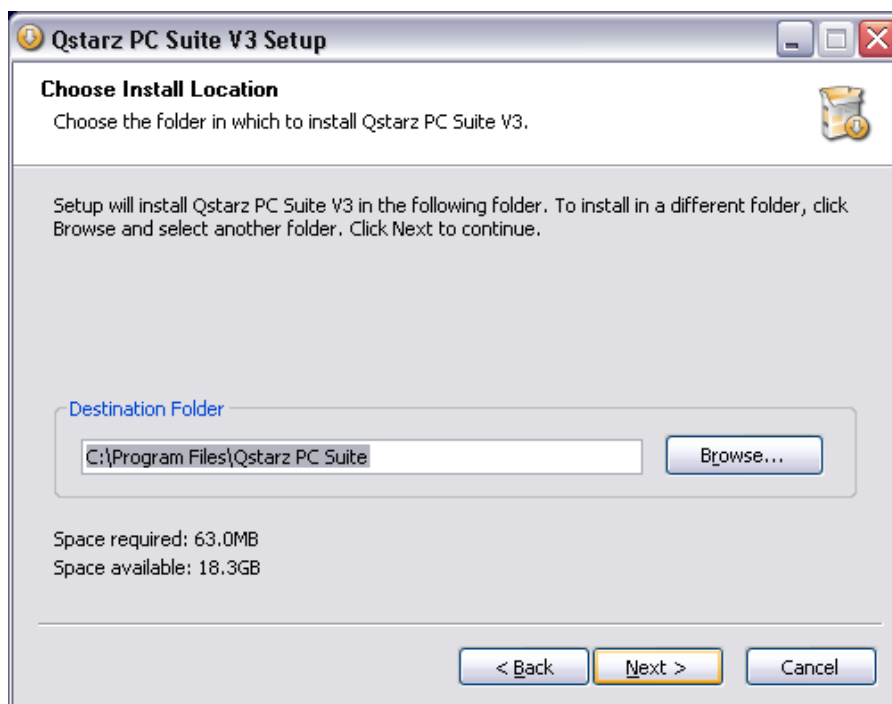
2. 以下のようなポップアップ画面が表示されましたら、[Next]ボタンをクリックして次へ進みましょう。



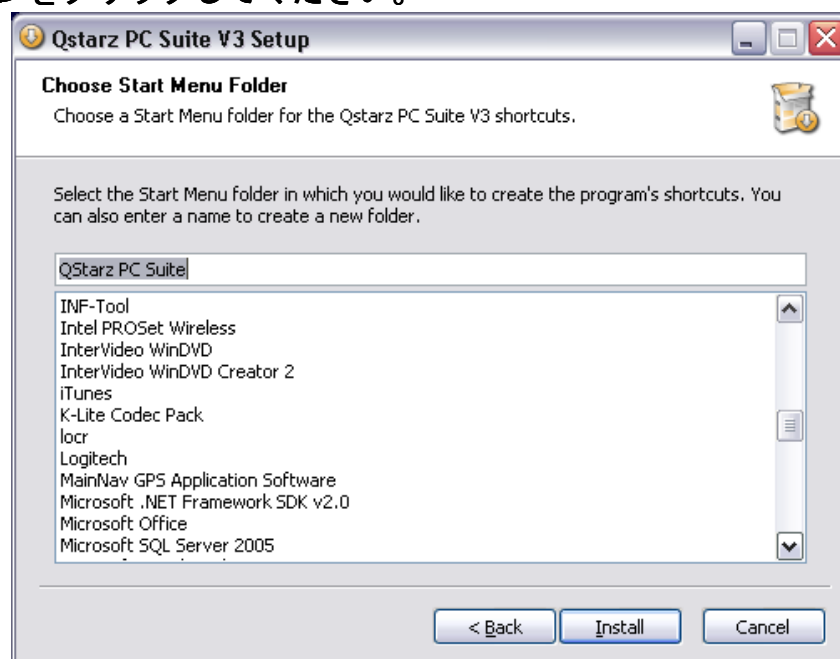
3. インストール対象の選択肢が登場しましたら、“QSports” “QTravel” “GPS Device Driver” をすべてを選択し、[Next]ボタンをクリックしてください。もし、すでにUSBドライバを別の方法でインストール済の場合 “GPS Device Driver” の選択は不要です。



4. 途中、ソフトウェアのインストール先を確認するダイアログが現れますが、とくに理由がない限り、デフォルトのフォルダのまま [Next] ボタンをクリックして次へ進んでください。



5. ソフトウェアのリンク名も確認されますが、こちらも特に理由のない限りはそのまま [Install] ボタンをクリックしてください。



6. インストール作業が終わりますと、このような画面になりますので[Finish] ボタンをクリックして、一度PCを再起動してください。



6-2. BT-Q1300Sを5Hzログモードに設定する場合

1. 本体の電源をONにしてください。
2. 本体とパソコンをUSBコードで繋いでください。
3. 5Hzログモードに変更する(QTravelか、Qsportsのどちらかで設定すれば完了です)。

QTravel : QTravelを開いて、「GPS設定」のアイコンをクリック、「GPS機器設定」の中に「Turn on 5Hz log」の項目をチェック、そして「OK」を押せば、設定を完了します。



QSports : Qsportsを開いて、「デバイス設定」のアイコンをクリック、「GPSモジュールを設定して下さい」の中に「Turn on 5Hz log」の項目をチェック、そして「OK」を押せば、設定を完了します。



* 1Hzに戻したい場合、「Turn on 5Hz log」のチェックを外してください。

注意：5Hz ログモードは1Hzログよりも電力を多く消費しますので、再充電又は電力の残りにご注意ください。

6-3. グーグルアースのインストール

BT-Q1300Sは、保存した軌跡などの情報を直接グーグルアース(無料)で表示することができます。そのためには、本ソフトウェアの他に別途グーグルアースをインストールする必要があります。<http://earth.google.com>にアクセスしダウンロードしてください。また、詳しい操作方法は <http://earth.google.com/support/> をご参照ください。

7. BT-Q1300Sの使用方法

7-1. はじめに、バッテリーをフル充電します。

フル充電しますと、最大12時間連続使用が可能です。

7-2. BT-Q1300SをPCに接続します。

1. BT-Q1300Sの電源をいれます。(4秒以上電源ボタンを長押し)
2. ミニUSBケーブルを用いて、BT-Q1300S側にミニUSB端子、PC側にUSB-A端子をそれぞれ接続します。

7-3. 管理ソフトの起動

注意 1: ソフトウェアを起動する前に、ソフトウェアとUSBドライバが正しくインストールされているかどうかをご確認ください。もしいずれかがうまくいっていない場合は6-1章のインストール作業を再度実行して下さい。

注意 2: QSportsとQTravel™ ソフトウェアは BT-Q1300Sのみをサポートします。それ以外の機種を接続した場合、自動的に接続を停止します。

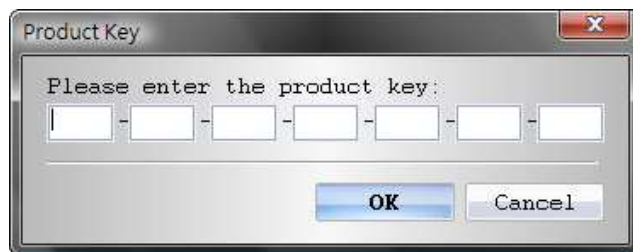
QSports™ 使用方法



QSports™ はデータベース機能を持ったソフトです。

QSports™ はあなたのサイクリング、マラソン、登山、スキーなど沢山のスポーツを日/週/月ごとに、記録、管理、分析します。健康を維持するためにQSports™ のデータベースを使ってトレーニングしてください。スポーツギアを分けることにより、より良い管理と分析用のカテゴリを生成することができます。

1. [スタート]メニューから[プログラム]>[Qstarz PC Suite]>[QSports]を選択。初回起動時には、プロダクトキーの入力が必要となります。プロダクトキーはインストールCDのカバーに記載してあります。**プロダクトキーはインストールCDのカバーに記載してあります。**



重要: プロダクトキーは失くさないでください。パッケージの中に保管するか、番号を控えて安全な所に保管してください。

2. 新規ユーザの登録

QSports™ は複数ユーザでの利用に対応しています。ユーザ情報として ユーザ名、性別、

誕生日、それに体重を管理できます。正しいカロリー計算をするには、これらの情報を正確に入力してください。

3. [ファイル] / [読み込みウィザード]

読み込みウィザードは、誰でも簡単に操作できるように、手順をガイドしてくれます。

- 3.1 デフォルトの“スポーツの種類”を選択し、軌跡をダウンロードします。その後、ユーザは任意のスポーツの種類へ変更することができます。
- 3.2 PC Utility はGPSとの接続に必要なcomポートやボーレートなどを自動的に設定します。

注意：軌跡をダウンロードする前には、必ずGPSの電源をオンにしてください。

4. [ファイル] > [書き出しウィザード]

書き出しウィザードは、誰でも簡単にGPSデータを他ソフトで扱えるように出力形式を選ぶことができます。

- 4.1 **HTML**: ウェブサイトにGPSの軌跡を埋め込む場合に使用します。編集可能なHTMLファイル、共有しやすいMHTファイルを選択できます。
- 4.2 **Google Earth**: KML/ KMZファイルはグーグルアース用の形式です。KMLファイルには、軌跡の他にウェイポイントも含まれます。KMZファイルはファイル内に写真データも含まれます。
- 4.3 **軌跡ファイル**: 軌跡とお気に入りのウェイポイントをGPX/NMEA/CSV形式で出力することができます。

より詳細のQSportsの機能について知りたい方は、[スタート]メニューから[プログラム]>[Qstarz PC Suite]>[QSports ユーザマニュアル]をお読みください。

QTravel™ 使用方法



QTravel™ は旅行で移動した履歴と撮影した写真を簡単に統合（撮影地点に表示）することができます。移動履歴の修正、再生、機器からのデータ読み込み、他の型式でのデータ出力ができます。

1. [スタート]メニューから[プログラム]>[Qstarz PC Suite]>[QTravel]を選択。ユーザは一度プロダクトキーを入力するだけでソフトウェアを使用可能です。 **プロダクトキーはインストールCDのカバーに記載してあります。**

2. [ファイル] > [読み込みウィザード]

読み込みウィザードは、誰でも簡単にジオタグ処理が行えるよう、手順をガイドしてくれます。

- 2.1 プログラムを起動すると、読み込みウィザードが起動します。また、メニュー

- 一の「File」-「読み込みウィザード」や、クイックリンクアイコンからの起動も可能です。
- 2.2 機器からのデータ読み込み方法を選択します。
 <新しいトリップにデータと写真を読み込みます>
 新しいトリップを作って、データを保存します。
 <データと写真を読み込むトリップを選択しま>
 選択したトリップにデータを保存します。
 <拡張子 .itm のプロジェクトファイルを読み込みます>
 Travel Recorderソフトウェアで保存されたプロジェクトファイルを読み込みます。
 - 2.3 QTravel™ は自動的に機器との通信ポート (COM) および通信速度を検出し、GPSデータを読み出します。
 - 2.4 移動履歴のリストがウィンドウに表示されますので、読み込むデータを選択します。
 - 2.5 GPSデータを加えたい写真が保存されているフォルダを選択します。(選択せず「完了」ボタンを押すと、移動履歴だけがGoogleマップ上に表示されます)

注意: 軌跡をダウンロードする前には、必ずGPSの電源をオンにしてください。

3. [ファイル] > [書き出しウィザード]

書き出しウィザードは、誰でも簡単にGPSデータを他ソフトで扱えるように出力形式を選ぶことができます。

- 3.1 **HTML:** ウェブサイトにGPSの軌跡を埋め込む場合に使用します。編集可能なHTMLファイル、共有しやすいMHTファイルを選択できます。
- 3.2 **Google Earth:** KML/ KMZファイルはグーグルアース用の形式です。KMLファイルには、軌跡の他にウェイポイントも含まれます。KMZファイルはファイル内に写真データも含まれます。
- 3.3 **軌跡ファイル:** 軌跡とお気に入りのウェイポイントをGPX/NMEA/CSV形式で出力することができます。
- 3.4 **プロジェクトファイル:** Travel Recorderソフトウェアに互換性のあるプロジェクトファイル(トリップ)を出力します。

4. [ファイル] > [AGPSデータのダウンロード]

GPSの現在地情報をより早く取得したい場合は、インターネットに接続してAGPSデータを入手し、GPSに転送してください。これにより、およそ15秒で測位が可能になります。A-GPS機能はインターネット上で公開されているGPS衛星の軌道情報(アルマナックデータ)を先に取得することで、GPSの測位時間を短縮化するシステムです。

注意1: A-GPS はいつでも15秒より短く測位することができます。ただしその効果は数日間のみです。もしダウンロードしたA-GPSデータの期限が切れた場合には、再度ダウンロードを行ってください。

注意2: A-GPSデータは Bluetooth 経由ではダウンロードしないでください。

より詳しい情報は、[スタート]メニューから[プログラム]>[Qstarz PC Suite]>[QSports ユーザマニュアル] をお読みください。

プロダクトキーをソフトウェアに登録してください:

「ヘルプ」-「QTravelについて」を選択し、開いたウィンドウの「Input Product Key」をクリックしてください。プロダクトキーとメールアドレスを入力し、「OK」をクリックしてください。プロダクトキーとメールアドレスはQstarzのデータベースに保存されます。プロダクトキーは登録されたメールアドレスによりQstarzで確認することができます。

ソフトウェアのアップデート:

最新版のソフトウェアはQstarzのサイトからダウンロードすることができます。

<http://www.qstarz.com/download.htm>

最新版へのアップグレードの際には古いバージョンをアンインストールしてください。

注意: Qstarz PC Suite (QSports+QTravel) と単独用QTravel™ はライセンスが異なります。ダウンロード時には Qstarz PC Suite を更新してください。

7-4. ポーツに合わせたログ設定

デフォルトの軌跡記録間隔は5秒に設定されています。しかし、スポーツによってはもっと細かく分析したりする必要があります。そんなときには1秒間隔に設定することをお勧めします。“QTravel™” もしくは “QSports™” を起動して “GPS設定” ボタンをクリックし、設定を変更してください。

7-5. QstarzGpsView 使用



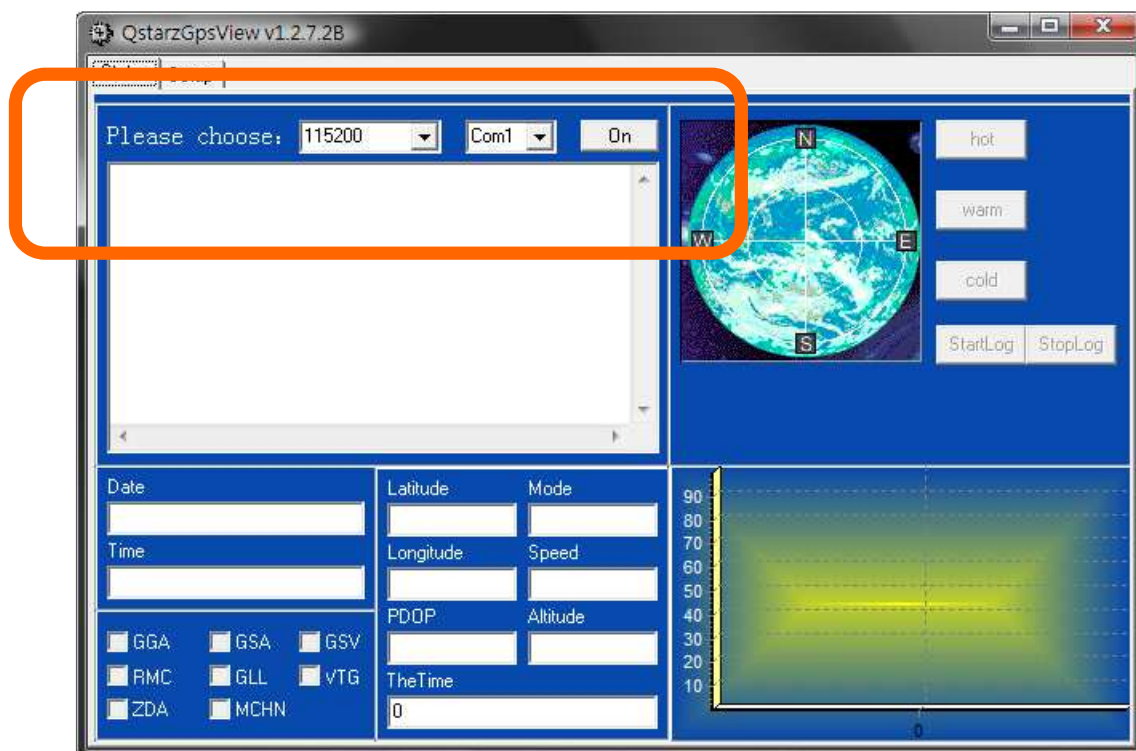
方法

エクストリーム 5Hz スポーツモードは、通常 1秒間隔で測位する場所の情報が、秒間10回の測位になります。スキーやサイクリングなど、スピードの速いスポーツで Bluetooth経由でのナビゲーションを行いたい場合は、10Hz モードに切り替えることで、より更新頻度が上がります。但し、ログモードの場合は10Hzモードでも1秒間隔で記録されます。

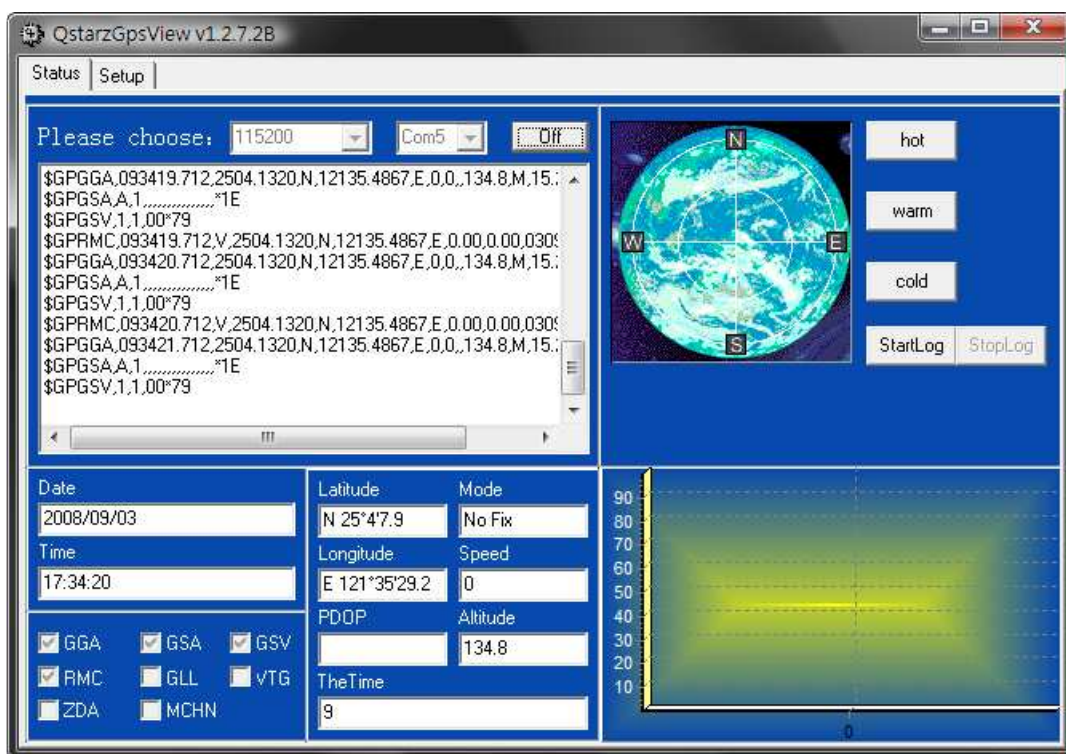
注意1: BT-Q1300Sのデフォルト設定は 1Hz です。もし 10Hz モードにする場合は、QstarzGpsView ソフトを用いて切り替えます。

注意2: 更新レートはNMEAデータの配信頻度をあげます。10Hzモードにして軌跡を記録しても、ログモードでのメモリへの書き込みは1秒間隔になります。

1. mini-USBケーブルを使ってBT-Q1300SをPCに接続。
2. BT-Q1300S の電源を入れる。
3. QstarzGpsView.exe を実行 (GPSViewは付属のCD、もしくはウェブサイトからダウンロードできます。)
4. COMポート番号を選択。(COMポート番号は、デバイスマネージャのポート (COM & LPT) 設定から “GPS USB Serial Interface Driver” を探すことで確認できます。ポートは **115200** です。



5. [On] ボタンをクリックしてBT-Q1300Sと接続します。もし、接続が成功すると、NMEAコードが現れます。



6. |Setup|タブをクリックし、” Fix Update Rate” を5に切り替え、[Set] ボタンをクリックしてください。



7-6. 安全にスポーツをするための注意

Sportsアームバンドを使ってGPSを身体に固定し、震動を防いでください。震動は不安定な衛星信号として測位に影響します。

Qstarz Sports アームバンド



BT-Q1300Sとアームバンドの正しい位置



8. インターネットで利用可能なサービス

8-1. locr GPS Photo

BT-Q1300Sはlocr GPS Photo に認定された製品です。このユーティリティは軌跡とデジカメ写真のマッチングを行いジオタグ情報を埋め込み地図上にプロットします。同様のソフトウェアを用いて作成したジオタグファイルを集約して管理することができます。同封のCD内にあるインストーラを用いてインストールしてください。それ以外の情報は <http://www.locr.com> をご参照ください。

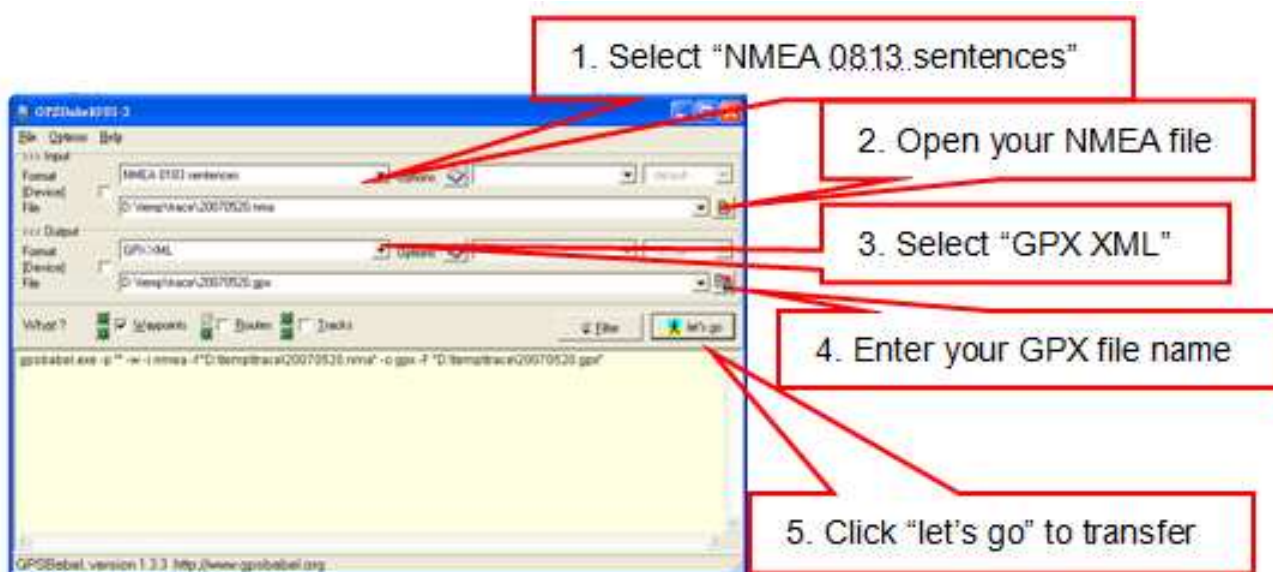
対応OS: Windows XP/Vista, Windows Mobile, Symbian, Mac



8-2. GPSTabel

このユーティリティツールは、多くのGPSデータを任意の形式に変えることができます。例えば、NMEAファイルをGPXファイルに変換できます。ダウンロードは <http://www.gpsbabel.org> より無料で行えます。

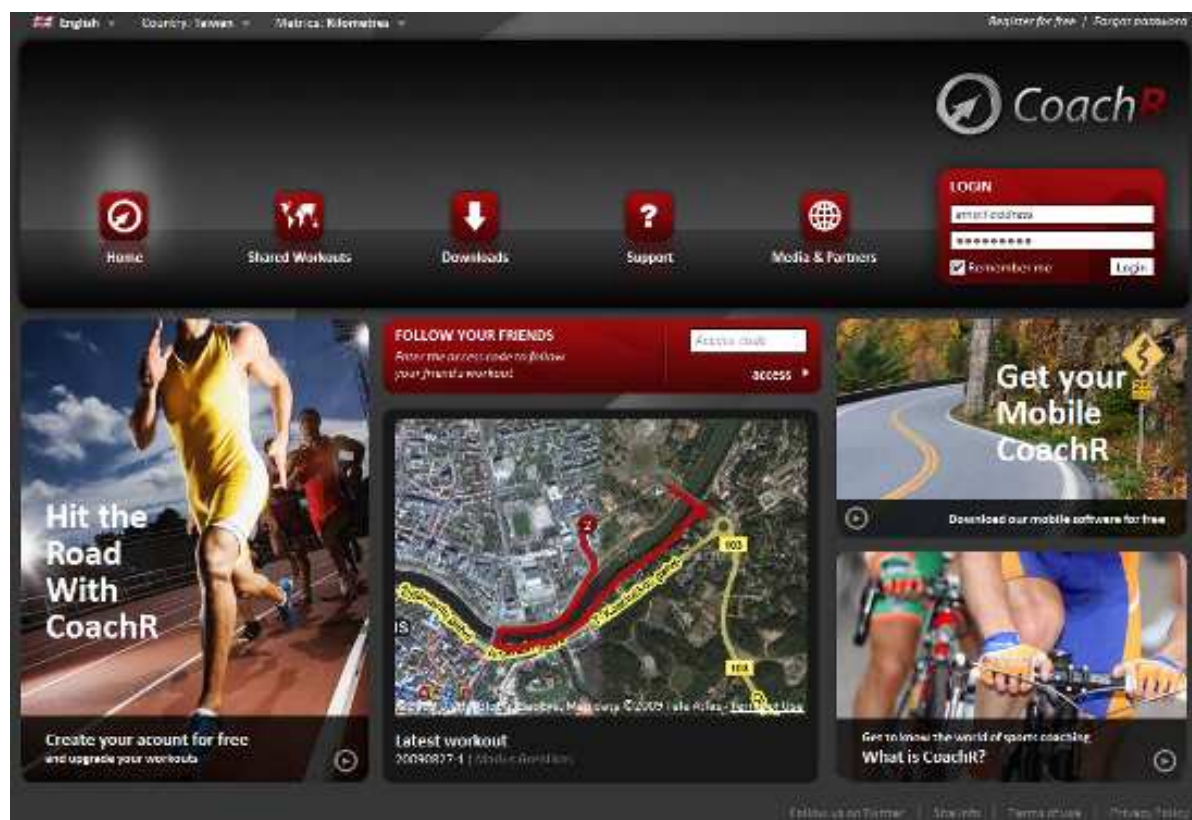
対応OS: Windows XP/Vista, Mac, Linux.



1. “NMEA0183” センテンスを選択。
2. NMEAファイルを開く。
3. ” GPX XML” を選択。
4. GPXファイル名を入力。
5. “let's go” ボタンで変換

8-3. CoachR

このウェブサイトはあなたの旅行記を友人と共有することができます。アカウントの作成などは<http://www.coachr.com> にアクセスしてください。



8-4. JetPhoto Studio

このユーティリティは軌跡とデジカメ写真のマッチングを行いジオタグ情報を埋め込み地図上にプロットします。同様のソフトウェアを用いて作成したジオタグファイルを集約して管理することができます。無料ダウンロードはこちらのサイトにアクセスしインストールしてください。 <http://www.jetphotosoft.com>

対応OS: Windows XP/Vista, Mac



8-5. VeoGeo

このウェブサイトは軌跡とビデオを日時によってマッチングしマップ上にプロットしてくれます。詳しくは www.veogeo.com にアクセスし、無料アカウント登録を行ってください。

8-6. RaceChrono

このユーティリティはノキアS60スマートフォンのためラップタイム計測用ソフトです。モーターバイク、自転車、車、ウォーター・ジェットなどのスポーツに利用可能で、エクストリーム 5Hz スポーツモードにも対応しています。詳細については、こちらのサイトにアクセスしてください。 <http://www.racechrono.com> 対応OS: Symbian

RaceChrono is a GPS based lap timing software for Nokia S60 smart phones. It can be used to measure lap times on almost any vehicle and track. It can be used to measure lap times for example for motorbikes, bicycles, cars, water jets and quadbikes.

RaceChrono version 1.00 released!
I'm very happy to announce that the version 1.00 is now released! It has simplified live timer, improved optimal lap browsing, better OBD-II support and session exports in GPX format. Also it features many user interface improvements!

FAQ: Which Phones does RaceChrono work on?
A: RaceChrono works on phones with Nokia S60 2nd edition feature pack 1 and above, or Nokia S60 3rd edition.

FAQ: How does RaceChrono work?
RaceChrono uses GPS position data to determine lap times and performance.
[Read more](#)

9. トラブルシューティング

質問	回答
BT-Q1300Sはロギングモード中でもナビとして利用できますか？	可能です。BT-Q1300Sは軌跡ログをとりながら同時にナビゲーションを行うことができます。
メモリが一杯か、確認する方法はありますか？	もし、メモリが一杯になっている場合、ログLEDが点灯した状態になります。
Bluetooth接続 経由でログデータをダウンロードできますか？	可能ですが推奨できません。実際にBT-Q1300SはBluetoothインターフェイス経由でダウンロードができます。しかし、現時点ではまだ転送速度のパフォーマンスが推奨はできません。
私のナビゲーションソフトウェアは115,200ボーレートに対応しておりません。どのようにしたら Qstarz GPSをUSB経由で使えるようになりますか？	Qstarz GPSをUSB経由で接続した場合、ボーレートは115200に固定されます。もし、あなたが使用されているソフトウェアがこのボーレートに対応していない場合は、Bluetooth 経由での接続をお勧めいたします。この接続はボーレートを変更することができます。
私のBT-Q1300Sがクラッシュしました。どのようにしたら設定を元に戻せますか？	完全にバッテリーが空になるまで使い切ってください。その後、BT-Q1300Sは通常の状態に戻るはずです。
ログデータをGPSから読み込む際に“このデバイスにデータがありません”と表示されます。なぜでしょうか？	BT-Q1300Sは屋根があるような空の狭い場所での測位については軌跡データを記録できない場合があります。できるだけ、空の広い場所でお使いください。もし、それでも記録されない場合、QSports を起動して [Config GPS] アイコンをクリックし、[Reset Device] ボタンをクリックしてリセットを行ってください。

10. 付録

10-1. PDA/スマートフォン/PCでのBluetooth機能

Bluetooth 機能を利用する前に、お使いのPDA/PCが正しく Bluetooth機能が認識できるかどうか、BT-Q1300Sに電源を入れ、お互いに認識できるかどうか事前の動作確認をしてください。もし、正しく動作しない場合は、CF/SD Bluetooth カードなどのオプションを入手し準備してください。

注意 1:

BBT-Q1300SはBluetooth管理ソフト上では” Qstarz GPS” として認識されます。そのポートをこのGPS Sports Recorderから接続してください。

注意 2:

Bluetooth接続を行う際にパスコードを要求されます。この場合“0000”と指定してください。

注意 3:

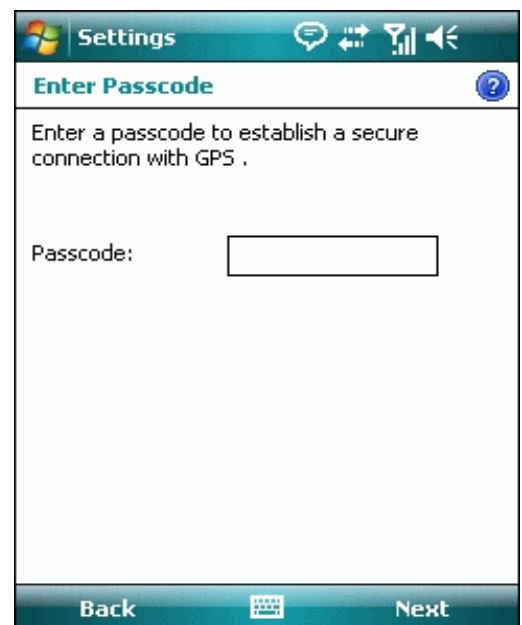
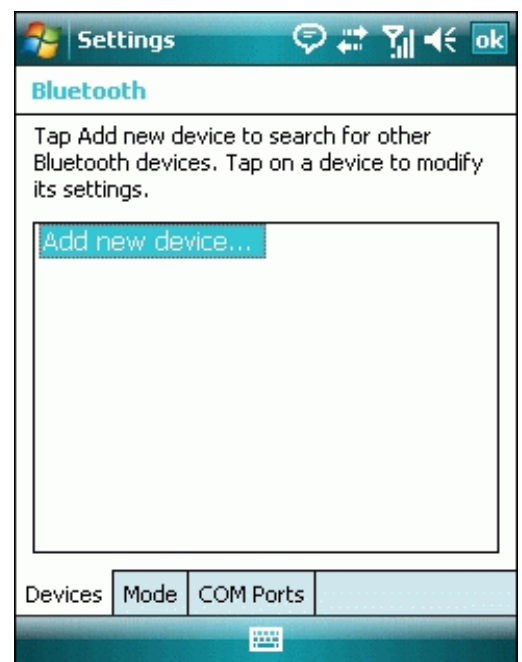
選択したCOMポート接続の転送レートは 115, 200ボーレート以下になります。（ほとんどのナビゲーションソフトウェアは自動的にCOMポートを見つけ出しますので手動での設定は不要です。）

注意 4:

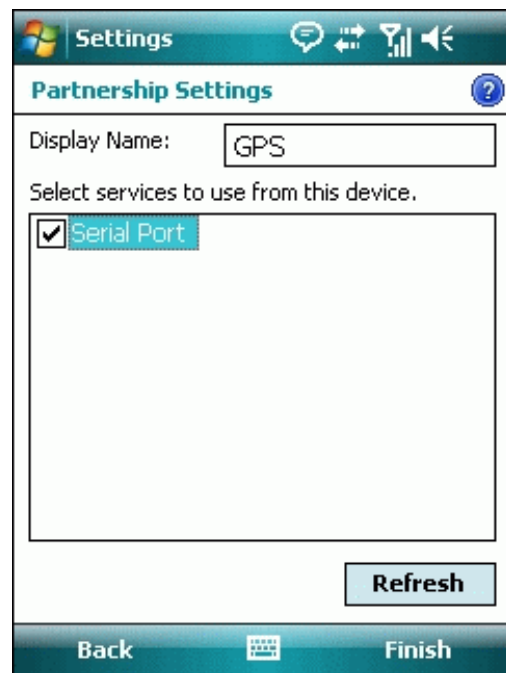
ペアリングリストからは、BT-Q1300S以外のすべてのデバイスを外してください。

10-2. Bluetooth設定の作成 (Windows Mobile 5/6 for Pocket PC)

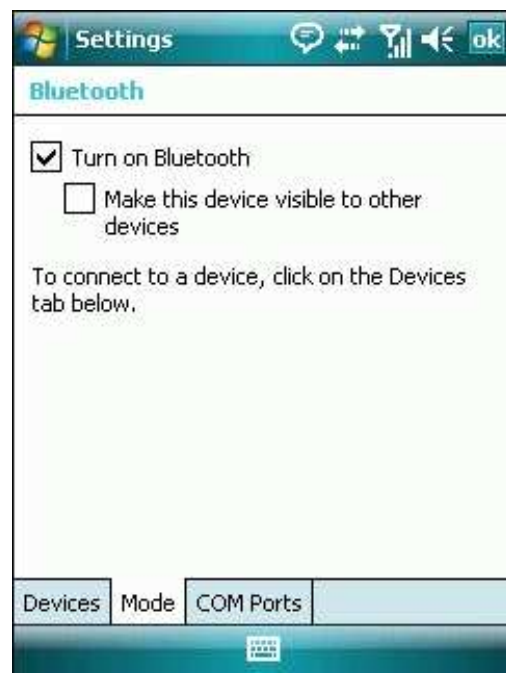
1. BT-Q1300S の電源を入れます。
2. スタートメニューから **Settings** を選択し、|Connection|タブのBluetooth アイコンをクリックします。
3. |Devices|タブの **Add New Device...** で、GPSデバイスを見つけてください。見つかりましたら [Next] をクリックしてください。
4. パスコード “0000” を入力し、[Next] をクリックします。



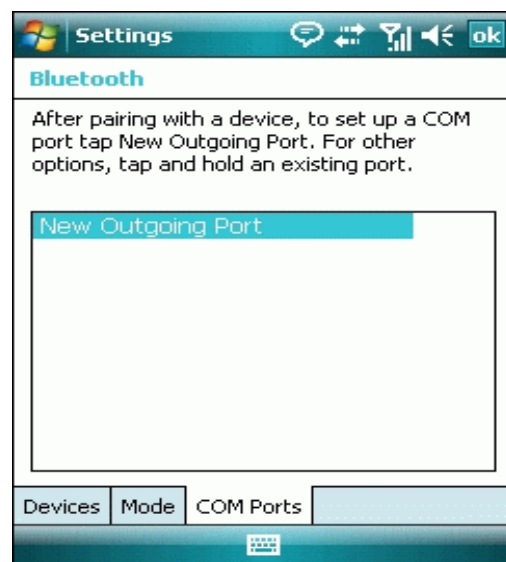
5. **Partnership Settings** 画面にて**Serial Port** にチェックを入れ**[Next]** をクリックします。



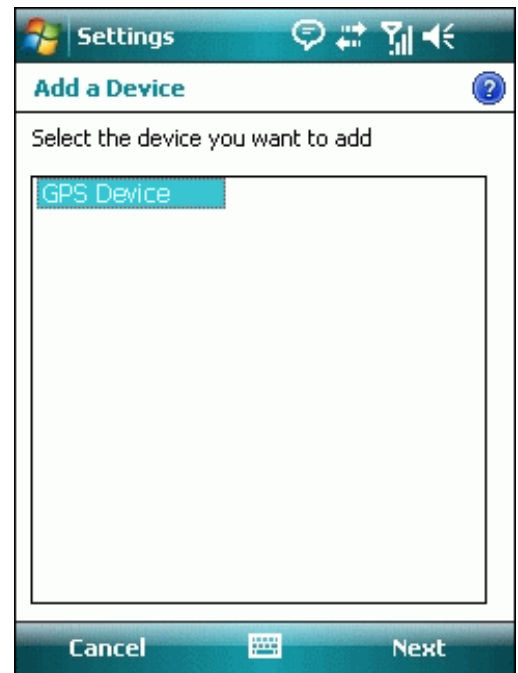
6. **|Mode|** タブに切り替えて、もし**Turn on Bluetooth** チェックボックスをオンになっていない場合はチェックをオンにします。



7. **|COM Ports|** タブに切り替え ” **New Outgoing Port** ” を選択。

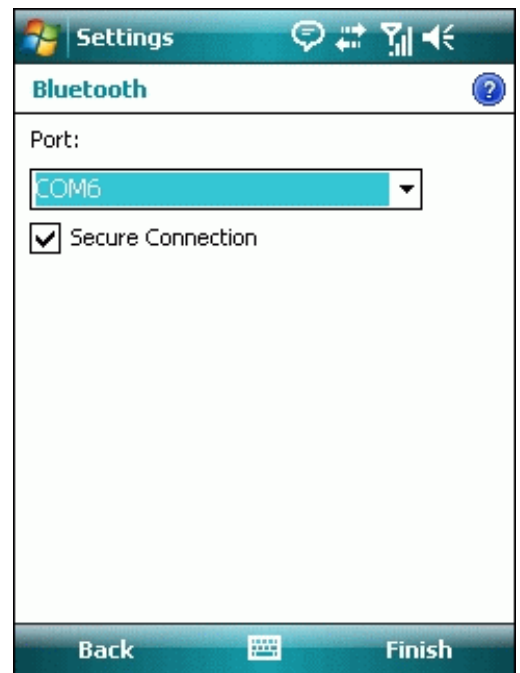


8. **Add a Device** リストから “Qstarz GPS” を選択し [Next] をクリック。



9. **Secure Connection** のチェックを外し、Port のドロップダウンリストから対応するCOMポート番号を選択します。

10. [Finish] を選択して、**Bluetooth Control Panel** を終了します。



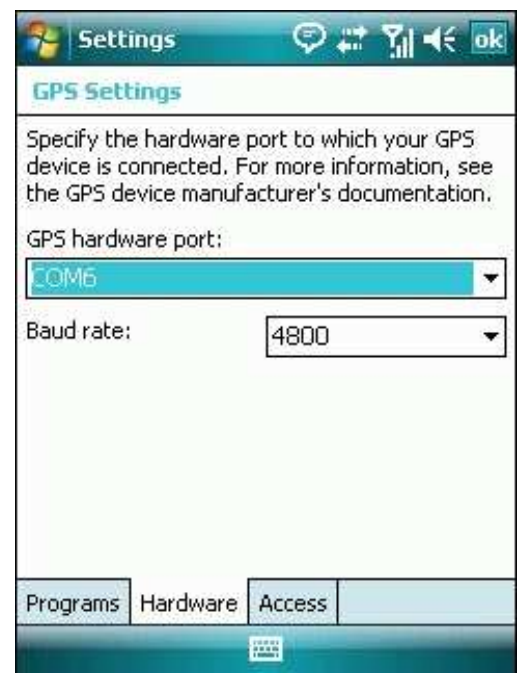
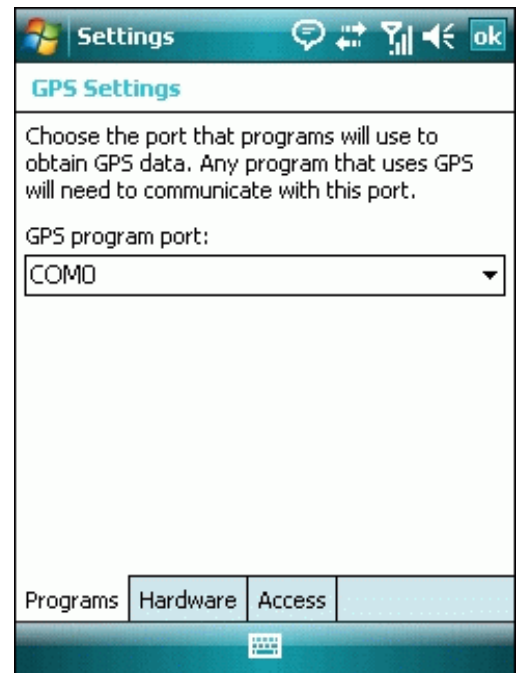
10-3. GPS中間ドライバの調整

GPS中間ドライバはウィンドウズモバイルとGPSハードウェアドライバの間を埋めるソフトウェアです。このアプリケーションによって様々なGPSハードウェアを利用することができるようになります。GPS中間ドライバは、どんなCOMポートがGPSハードウェアとコミュニケーションすべきかを決める際にレジストリを使用します。GPSデバイス動かすためにレジストリを構成する推奨方法はGPS設定アイコンの利用です。

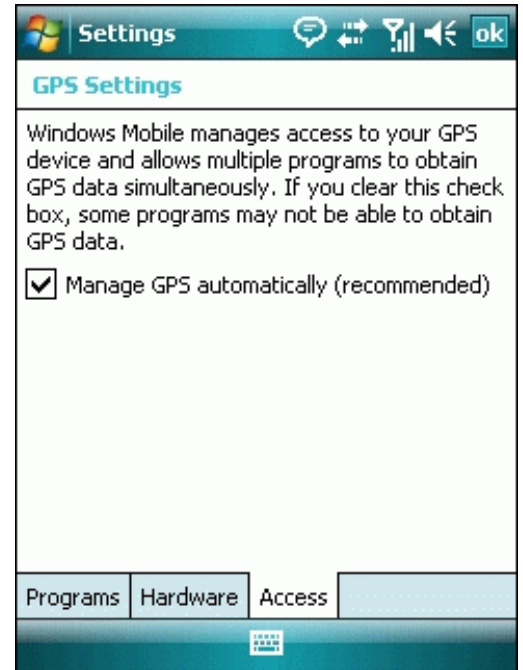
1. スタートメニューより[Settings]をクリック。|System|タブ上で[External GPS]アイコンをクリック。いくつかのデバイスが異なる名前が登場します。

2. |Programs|タブに登場するGPS Program Portドロップダウンリストから使用可能なCOMポートを選択。GPSデータは中間ドライバを経由してアプリケーションへ送られます。GPS受信機を使うために同じポートを用いるべきではありません。アプリケーションがストリームされるデータを受け取ることができないならばGPS Program Portは空にしておいてください。アプリケーションはCOMポートとしてGPS Hardware Port を用います。

3. |Hardware |タブのGPS Hardware PortドロップダウンリストにあるBT-Q1300Sのポートを選択します。



4. |Access|タブにあるManage GPS Automaticallyチェックボックスをオンにしてください。



10-4. ナビゲーションソフトウェアの開始

ナビゲーションソフトウェアを起動し、接続するCOMポートを選択してください。

注意 1:

TomTomなどの地図ソフトウェアでは、あなたが利用したいPDA/電話モデルによって「他のブルートゥースGPSデバイス」を設定する必要があるかもしれません。もしポジショニングに関する問題がありましたら地図ソフトウェア会社に相談して、設定を変えてください。

注意 2:

ナビゲーションソフトウェアによって特定の設定が必要になる可能性もあります。例えばTomTomをお使いの場合、ソフトウェアの下で他のGPS設定を削除して1つだけにしてください。

10-5. 安全上のご注意

R&TTE / CE Notice

この機器は、電磁環境適合性に関連する加盟国の法律に準拠し、協議会指示で設定された要件に従うために確認を実施しています。(89/336/EEC), Low-voltage Directive (73/23/EEC) and the Amendment Directive(93/68/EEC), the procedures given in European Council Directive 99/5/EC and 89/336/EEC.

以下に記しましたヨーロッパの規格に従って、テストが行われております:

EN 300 328-2 V1.2.1 (2001-08)

EN 301 489-1 V1.4.1 (2002-04) / EN 301 489-17 V1.2.1 (2002-04)

EN 50371: 2002、EN 60950: 2000

FCC Notice

この機器は、FCC 規則のパート 15 のデジタル・デバイス制限に準拠しています。以下の2点の条件を満たします:

1. この装置は有害な混信を引き起こしません。
2. このデバイスが操作に悪影響のある干渉を含んでいる場合、受けられたどんな干渉も受け入れなければなりません。

仕様は予告なしに変更する場合があります。

すべての登録商標は、各所有者の登録商標です。

All rights reserved.

BT-Q1300S-WXXJPXX

11. 製品保証書

製品保証書

この度はQSTARZ社（以下弊社）製品をお選びいただき誠にありがとうございます。この私たちの製品は以下に示す不良品に対し通常の使用目的において保証されます：

- A. お客様のご購入日より24ヵ月間の保証を提供いたします。ご返却いただいた製品が以下の条件を満たさない場合には、御購入を証明できる資料を請求することができます。
- この保証書は、通常使用による不具合について保証しておりますが、以下の場合はその対象外となりますのでご注意ください。：
1. 使用上の誤り、または不当な修理や改造、事故によって生じた故障および損傷
 2. 砂や土、水によって破損した場合
 3. アクセサリーの破損
- B. 保証内容は、世界中で適用されます。
- C. この保証書は正規小売業者に対してのみ有効です。
- *ご不明の点などありましたら、弊社（info@qstarz.com）までご連絡ください。

モデルNo.：

BT-Q1300S

機器のシリアルナンバー

購入日：

(yy) (mm) (dd)

販売店情報

QSTARZ
www.Qstarz.com

Qstarz International Co., Ltd